

住みやすい府中町



伸吾
ふたみ

(57歳)

府中町議会議員

岡山県の市町村 医療費助成

入院	通院	自治体数
18歳まで	18歳まで	14
18歳まで	中学3年まで	1
中学3年まで	中学3年まで	10
中学3年まで	小学6年まで	2
		27

広がっています
通院無料
岡山県では18歳まで

所得制限のある自治体はゼロ

年間10万円を超す 子どもが3人なら	府中町 子ども一人当たりの 均等割額
	均等割額
医療保険分	¥25,900
後期高齢者支援金分	¥9,000
合計	¥34,900



現在入居可能なのは南小近くの青崎東住宅 36戸、府中北交流センターと同じ建物の本町住宅 20戸の計 56戸だけ。県内平均の 10 分の 1 ほどしかありません。
少なすぎます。

県内で公営住宅が
一番少ない

つばきバスの利用者は年間 18 万人～ 19 万人もあり、もっと便数を増やして欲しいなどの声があります。また、町内的一部に公共交通不便地域があり、その対策も必要です。



日本共産党府中町委員会の政策を紹介します。

さらさらに前へ。

日本共産党

日本共産党の町政アンケートへのご協力ありがとうございました。
寄せられた要望の実現へ頑張ります。

9/13

(日)
町議会
議員選挙

▼府中町政アンケートに
寄せられた声

子どもの医療費 中学校卒業まで 無料に

- ・収入が減っていたとき、通院を控えたことがありました。親として辛かったです。
- ・ぜひ、所得制限なしで中学校卒業まで無料に。
- ・18歳まで無料に。子育て支援に力を入れる府中町なら当然です。

国民健康保険税 子育て減免を

- ・2年前に出産し、思っていた以上にお金がかかります。減免されるとありがたいです。
- ・少子化対策としても重要。
- ・子どもの分は免除して欲しい。
- ・賛成です。助かります。

待機児童ゼロへ 保育園を さらにつくる

- ・保育園に入れませんでした。「預けられない→就職できない→入園できない」で詰みます。
- ・うちも2年続けて落ちました。さらにマンションが増えることが分かっているのになぜ1つしか保育園ができないのか。

所得の少ない人や 高齢者への住まいを 確保

- ・仕事ができなくなると賃貸に住み続けることができないのではと不安です。高齢になっても住めるところがあるといいです。
- ・高齢になって戸建て住宅手放す人も増えると思うので公営住宅は必要です。

公共交通の充実と 交通不便地域への 手立てを

- ・高齢化が進み、さらに必要となってくると思います。
- ・社会福祉協議会の「いくでえ号」の充実を。
- ・つばきバスの便数が増やせるのならやって欲しい。

